

会報

TUWV
OB会

OB会費 (オ-働銀川崎支店
東北大学フナ-フ-テ1100B会
振込先 普通口座「1881604」)

皆様大活躍で"おえ丸の由、伺ひです。
OB会事務局 御苦勞様です
小生、現役の連中の総会や最終合宿、
新歓等への近頃顔を出さなくなり、若いOB
諸君に"よろしく頼むヨ。"という調子で御座り。

山行との縁が遠くおたりますが、
先月、国際磁気会議(イタリア、フィレンツェ)
の帰途、モンブラン山行で多岐山(12.30)と
ロープウェイでピークから1000m下の3842mまで)
あんなに大騒ぎでロープウェイの上の駅を
ハッパシヤモエの街に下りて昼メシを食った後大
騒ぎがやめ回帰したの2"再びロープウェイで上り
ました。(昼メシの時カゴで河川見ながらロー
プウェイの料金を払ったとき"おれ、ウチり合
事として行っていてくれと言われてワンと飲みながら
行っこと2時間)エ横目には山頂も見ることが多
くなりました。

笑合の諸君へ、そのうち々々3りの会報を
送ります。
入不正昭(4組)

- 1996~1997.1.40 只見スキー場。 12.30
- 1997.2.11~13 〃
- 1997.2.25~28 〃 天元台スキー学校
- 1997.3.19~21 〃 吾妻山ツアー
めろ湯... 吾妻小屋... 東吾妻山小屋
... 高山... 工湯温泉
- 1997.4.23~24 〃 丹沢 白石峠... 城ヶ尾峠...
地蔵峠平... 大滝峠... 二本杉峠
- 1997.5.3~6 〃 浅草山ツアー。大石田林道(雨)
- 1997.5.28-29 〃 奥秩 鷹巣谷... 石尾根
- 1997.6.11~12 〃 只見 鬼面山下へ山菜採り
- 1997.7.23 〃 丹沢 小栗川沢
- 1997.7.31~8.6 〃 大雪クワガタ川... トウウ山...
沼の平... フノオムラウシ川... ホンクワ
川
- 1997.9.23~25 〃 新沢、北岳
広河原... 北沢出合... 野呂川平流
... 三茶山直岳向1100線...
熊の平からのワ道入ル... 農鳥小屋
... 北岳... 広河原
- 1997.10.8~10.0 〃 御神楽岳 三茶口山位復
- 1997.11.12-13 〃 奥秩 雁峠... 将監峠
- 1997.12.24 〃 只見スキー場

後で可。
天幕山行の重荷
かっらい命令通り
おれが、かっらい

最近家族連れで山に行くことが多くなりましたが、今年
の春はスキーをかついで"って残雪を楽しまました。3月の末は
浜と二人で至仏へ登り、戸倉まで一気に滑ってきました。ゴールデン
ウィークには、西さんと中里さんと三人で、秋田駒、乳頭へ。
秋田駒から乳頭へ向う途中、湯森で岩手県側にのびている
長い尾根に雪かびっしりついているのにさそわれ、そのまま下
まで滑降。バスで乳頭山へ行って泊り、翌日再び乳頭山
へ登りかえました。また、やるもんです。
6月末、雨を覚悟で三日月と上州武尊に行つた。快晴の
連続...。頂上直下の雪田でシャベットの味あっていたら、
51年卒の堀江君とハッキリ出合いました。また、上原の手前
では山菜取りをしている上原山の家(近くは新装)のおいさんと
偶然いっしょになりました。
佐藤 拓哉(8)

- 1978.2.11~13 只見スキー場
- 1978.4.8~9 阿達多良山ツアー
- 1978.5.3~7 会津三ヶ巻
浅草山ツアー
島崎 質(4)

OB会報楽しく拝見致しました。特に佐藤良子さんの山行日記はいつものことながらほほえましく読んでいます。

小生広島から仙台にきてもう2年半になり、現在仙台駅のすぐ東京よりの三百年町で新幹線工事を担当しています。通る時はせひ窓から見つ

下さい。鹿島建設の看板とうまくいけば私の顔も見えるかもしれません。

今年の冬は十数年ぶりです。蔵王へスキーに行ってきました。また身体はスキーをおぼえていてくれました。又、23日には北海道から俊朗君が来仙した。ゴルフを楽しみました。仙台へおいでの方は事前に連絡してくれればコースを予約しておきますよ。

奥尾征雄(7)

いつもながら大変御苦勞こんです。皆さん相変わらず元気に山歩きされていらっしゃる様子です。

九州はあまり山らしい山がないことありまか。休日はやほり家庭サービス中心(ほつきい)と子守)で、せいせい坊主をつれて郊外の400~500mの山へハイキング程度です。

先日は出張で仙台に行き、帰りの飛行機で仙台-新潟の上空を飛んで帰ってきた際、学生時代に歩いたほとんどの山が見下ろせ感激でした。国鉄駅中で乗客が少ししかいなかったのも、右へいったり左へいったり子供のように下を眺めていました。もうしばらく九州におりようので、福岡へ来たときは寄って下さい。自宅 092(523)1857 役所 092(411)6331

朝倉 肇

さて先日(5月末)出張で仙台に行ってきた。久しぶりの仙台の町並に気がさか「こみみけ」けやま並木等としてみめとながめをまた次で。改めて訪れてみると緑の多いのが印象的で杜の都という呼び方もなるほどと思へた。落ち着いた町並みは学生生活を過ごすのに最適な所かと思える。この様な所での4年間は本当にしあわせでした。

さてさて我家も才2子が4月14日に誕生し、すくすくと育ちかたに育ちました。女の子で可愛いわね山へと思つて、先日の話をうかがうことができてうれしい。

片野雅至(9)

1978-7-3 片野雅至(8)

你好！ 中国・大連港・港草子と云う客船上で山を書いています。6月26日~7月9日 2回向、旅程は白中地へ船、と云う団体で特に中国転部を回ります。明日からは一上へ3回向滞在予定です。世上で聞く中国の評判、中国の現状、人情を是非見てみたいと、ちやちや書かれています。私も山歩きが印象的では、社会体制、文化、慣習は異なると、日本の感情、思考、行動、生活と特に異なると云う事です。「天候の向は雨は多く」本朝の相違は、その社会に合う形です。また、山歩きは、山歩きです。再見。

岳弘が幼稚園の頃は、こちらの都合に任せてどんどん休ませてきましたが、学校に入ってから、そうも行かず、いきおいレジャーは夏休みに休木中。今回は夏休み突入と同時に、家族4人で入笠山に行きました。入笠山の中腹に会社のボロ小屋があるので、そこをベースにしました。朝、窓を開けるとハッ岳連峰が真正面にドーンと見え

佐藤良子(8)

前略、いつも大変御苦勞様です。OB会報 毎度楽しく読ませてもらうそうです。卒業後二年たりますすが、仲々忙しくて思うように山へ行けないのが残念です。それで3年に二、三回は、近頃の鈴鹿山系あたりに出かけてあります。昨年の夏は、槍ヶ岳、双六岳へ登りました。バテました。モーターシーズンに乗り染まるとは、足はあたらしくは、これではいかんと、近々、会社でワグネル同好会でも作るかと考えてあります。同期の連中(十五期)とは、たまに連絡し合っています。

遠藤洋一(十五期)

名古屋から横浜へ転居して早や1年。以前には山中をウロツキまわるのが仕事でした。今では、職場に座りきり、最近車を身に入れてますます歩かなくなりまし。3月末に至り山にスキーに行き、拓哉にシゴかれて以来、山は一段と縁遠くなりまし。8月末は、女房を連れて志賀高原。八方とdrive旅行。おれでも志賀の沢池から四十八池と八方尾根の免平から八方池まではハイキングとして歩きました。幸い天候に恵まれ、四方八方十六方三十二方見渡すことが出来まし。しかし、ダラダラしたもの、ハイキングとは...

濱 聡

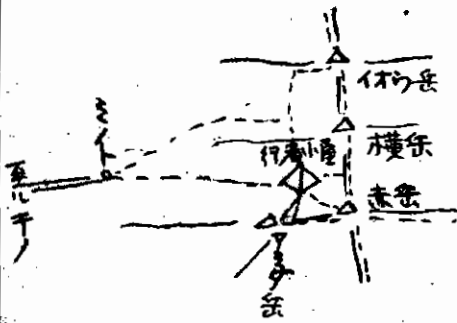
《丹沢ピクニック報告》 S.53.5.28(日)

去年に引き続いて西丹沢大滝沢のフジラ岩(うちの息子の命名)でのファミリーピクニック、今年は一番楽しみにしていた命名者が扁桃腺炎でダウンしてしまい、下の娘と二人で前の晩から出かけた。フジラ岩では小原さんがやはり子供連れでテッカイテントを張って待っていました。夜になってから中里さんがソソリ。翌日は三日月が例によって重い雲がかつて到着、もう誰も来ないのかとガッカリしたころ、渡辺文隆さんが奥さんと子供2人を連れてかけつけてくれました。持ってきたものかビーチサンダル、シャベル、バケツと潮干狩スタイル、沢ガニをつかまえて楽しもうでした。(佐藤拓哉 8)

《OB山行のお知らせ》

恒例のOB山行、今年は南ハケ岳(苗場山頂集中はキンイので中)で行ないます。多くの方々の参加をお願いします。

- | | |
|---------|---|
| ○ 集合日時 | 10月21日(土) 16:00 行者小屋 |
| ○ 装備、食糧 | 全て各自の責任で用意下さい。 |
| ○ 照会連絡 | 佐藤拓哉 自宅 0468-41-8622
会社 045-712-1111(4721) |
| | 杉森一太 自宅 045-711-1095
会社 044-288-3531 |



お知らせ

- (1) 長年副部長としてお世話いただいた清水先生へ停年退官されました。OB会からもささやかな記念品をお贈りしました。新しい副部長は41年卒の吉田公平さんです。
- (2) 住所録の改訂は都合により次回まで延期します。すみません。
- (3) 住所不明者: 木村恭子(S37), 池田, 梅垣, 卜部, 大井, 山崎, 鈴木, 佐藤和子(S38), 飯島, 大津, 佐藤, 田中, 広瀬(S39), 秋葉, 伊勢, 鶴見, 西野, 平塚, 緑川(S40), 伊藤, 今井, 内屋, 真山(S41), まい, 駒村, 斎藤寿, 山田(S42), 石川, 八重樫, 菊谷, 斎藤, 山岸, 山田(S43), 赤滝, 京極, 桃谷(S45), 伊藤利枝子(S49), 木崎(S50), 嶋田(S51), 吉田仁子(S52)